

令和2年第1回士別市議会定例会会議録（第5号）

令和2年3月13日（金曜日）

午前10時40分開議

午前10時58分閉会

本日の会議事件

開議宣告

- | | | |
|-------|---------|---|
| 日程第 1 | 報告第 2号 | 監査結果の報告について |
| 日程第 2 | 議案第 26号 | 士別市職員定数条例の一部を改正する条例について |
| 日程第 3 | 議案第 27号 | 令和元年度士別市一般会計補正予算（第12号） |
| | 議案第 28号 | 令和元年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） |
| | 議案第 29号 | 令和元年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号） |
| | 議案第 30号 | 令和元年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第 4 | 議案第 1号 | 令和2年度士別市一般会計予算（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 2号 | 令和2年度士別市国民健康保険事業特別会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 3号 | 令和2年度士別市後期高齢者医療特別会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 4号 | 令和2年度士別市介護保険事業特別会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 5号 | 令和2年度士別市公共下水道事業特別会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 6号 | 令和2年度士別市農業集落排水事業特別会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 7号 | 令和2年度士別市水道事業会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 8号 | 令和2年度士別市病院事業会計予算
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 9号 | 士別市指導主事の給与に関する条例の制定について
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 10号 | 士別市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
（予算決算常任委員長結果報告） |
| | 議案第 11号 | 士別市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準等
に関する条例の一部を改正する条例について |

(予算決算常任委員長結果報告)

議案第 12号 士別市高齢者生活福祉センター条例の一部を改正する条例について (予算決算常任委員長結果報告)

議案第 13号 士別市中小企業振興条例の一部を改正する条例について (予算決算常任委員長結果報告)

議案第 14号 士別市朝日町いきいきセンター条例を廃止する条例について (予算決算常任委員長結果報告)

議案第 15号 士別市朝日地域交流センターの指定管理者の指定について (予算決算常任委員長結果報告)

議案第 16号 士別市朝日農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定について (予算決算常任委員長結果報告)

日程第 5 議案第 31号 令和2年度士別市一般会計補正予算 (第1号)

日程第 6 議案第 32号 議員の派遣について

閉会宣告

出席議員 (17名)

副議長	1番	井上久嗣君	2番	真保誠君
	3番	苔口千笑君	4番	喜多武彦君
	5番	佐藤正君	6番	西川剛君
	7番	谷守君	8番	村上緑一君
	9番	渡辺英次君	10番	丹正臣君
	11番	国忠崇史君	12番	大西陽君
	13番	谷口隆徳君	14番	十河剛志君
	15番	山居忠彰君	16番	遠山昭二君
議長	17番	松ヶ平哲幸君		

出席説明員

市長	牧野勇司君	副市長	相山佳則君
総務部長	中舘佳嗣君	市民自治部長	法邑和浩君
健康福祉部長	田中寿幸君	経済部長	井出俊博君
建設水道部長	工藤博文君	朝日支所長	武田泰和君

教育委員会 教 育 委 員 会 長	中峰寿彰君	教育委員会 生涯学習部長	鴻野弘志君
----------------------	-------	-----------------	-------

病院 事業 業者
副 管 理

三 好 信 之 君

市 立 病 院 院 長
事 務 局

加 藤 浩 美 君

農 業 委 員 会 長
農 會

飛 世 薰 君

農 業 委 員 会 長
農 事 務 局

藪 中 晃 宏 君

監 査 委 員

吉 田 博 行 君

監 査 委 員 長
監 事 務 局

穴 田 義 文 君

事務局出席者

議 会 事 務 局 長

千 葉 靖 紀 君

議 会 事 務 局 長
議 會 事 務 課 主 任

岡 崎 浩 章 君

議 会 事 務 局 副 長
議 會 事 務 課 副 長

前 畑 美 香 君

議 會 事 務 局 主 任
議 會 事 務 課 主 任

駒 井 靖 亮 君

(午前10時00分開議)

○議長（松ヶ平哲幸君） ただいまの出席議員は全員であります。これより本日の会議を開きます。

○議長（松ヶ平哲幸君） ここで事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長（千葉靖紀君） 御報告いたします。

本日の議事日程及び諸報告については、配信のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

議案第26号 士別市職員定数条例の一部を改正する条例について

議案第27号 令和元年度士別市一般会計補正予算（第12号）

議案第28号 令和元年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第29号 令和元年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

議案第30号 令和元年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

議案第31号 令和2年度士別市一般会計補正予算（第1号）

2. 監査委員から送付された報告は次のとおりである。

令和元年度士別市監査結果報告

3. 予算決算常任委員会から送付された審査経過及び結果の報告は次のとおりである。

議案第1号 令和2年度士別市一般会計予算

議案第2号 令和2年度士別市国民健康保険事業特別会計予算

議案第3号 令和2年度士別市後期高齢者医療特別会計予算

議案第4号 令和2年度士別市介護保険事業特別会計予算

議案第5号 令和2年度士別市公共下水道事業特別会計予算

議案第6号 令和2年度士別市農業集落排水事業特別会計予算

議案第7号 令和2年度士別市水道事業会計予算

議案第8号 令和2年度士別市病院事業会計予算

議案第9号 士別市指導主事の給与に関する条例の制定について

議案第10号 士別市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

議案第11号 士別市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第12号 士別市高齢者生活福祉センター条例の一部を改正する条例について

議案第13号 士別市中小企業振興条例の一部を改正する条例について

議案第14号 士別市朝日町いきいきセンター条例を廃止する条例について

議案第15号 士別市朝日地域交流センターの指定管理者の指定について

議案第16号 士別市朝日農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定について

4. 議員から送付された議案は次のとおりである。

議案第32号 議員の派遣について

以上報告する

令和2年3月13日

士別市議会議長 松ヶ平 哲 幸

○議長（松ヶ平哲幸君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、報告第2号 監査結果の報告についてを議題に供します。

監査委員の説明を求めます。吉田監査委員。

○監査委員（吉田博行君）（登壇） ただいま議題となりました報告第2号 監査結果の報告について、御説明申し上げます。

令和元年度の定期監査につきましては、市長部局、教育委員会、議会、農業委員会及び選挙管理委員会を対象に平成30年10月1日から令和元年9月30日までに行われた契約事務及び補助金交付事務、平成31年4月1日から令和元年9月30日までに取得、廃棄及び管理換えのあった重要物品84点を対象として重要物品管理事務の監査を実施いたしました。

また、行政監査として郵便切手の管理事務について監査するとともに、財政援助団体等に関する監査として、補助金交付団体2団体、公の施設の指定管理者2団体に係る30年度の執行状況について、地方自治法第199条第2項、第4項及び第7項の規定により、それぞれ実施いたしました。

監査の期間、方法、結果等につきましては、報告書に記載のとおりであります。

以上申し上げ、報告といたします。（降壇）

○議長（松ヶ平哲幸君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松ヶ平哲幸君） 御発言がなければ、以上で報告を終わることに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松ヶ平哲幸君） 御異議なしと認めます。

よって、報告第2号は報告を終わることにいたします。

○議長（松ヶ平哲幸君） 次に、日程第2、議案第26号 士別市職員定数条例の一部を改正する条例についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長（相山佳則君）（登壇） ただいま議題となりました議案第26号 士別市職員定数条例の

一部を改正する条例について、その概要を御説明申し上げます。

令和2年4月1日から新設される会計年度任用職員については、地方公務員法上で規定する一般職で非常勤の職員となりますが、本条例において会計年度任用職員を職員定数に含まないこととするため、所要の改正を行うものです。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（松ヶ平哲幸君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松ヶ平哲幸君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松ヶ平哲幸君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第26号は原案のとおり可決されました。

○議長（松ヶ平哲幸君） 次に、日程第3、議案第27号 令和元年度士別市一般会計補正予算（第12号）、議案第28号 令和元年度士別市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、議案第29号 令和元年度士別市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）及び議案第30号 令和元年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）、以上4案件を一括議題に供します。提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長（相山佳則君）（登壇） ただいま議題となりました議案第27号 令和元年度士別市一般会計補正予算（第12号）から議案第30号 令和元年度士別市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）までについて、関連がありますので、一括してその概要を御説明申し上げます。

本補正は、各種基金への積立金や生活保護費等国庫負担金精算に伴う返還金などの予算措置を要するもののほか、年度末の予算整理に伴うものであり、以下、その主な内容について御説明いたします。

まず、一般会計、歳入歳出予算のうち歳出に追加するものについてです。

初めに、総務費では、財政調整基金等管理費において、指定寄附による地域振興基金やふるさと応援基金などのほか債券運用利息分等を含めた積立金1億42万1,000円を追加計上しました。

次に、民生費では、障害者自立支援給付事業費において、障害者総合支援法に基づく生活介護や施設入所支援などの各種サービスの利用増による当初予算の不足見込み額650万円、平成30年度障害者自立支援給付費の精算に伴う返還金8万9,000円、合わせて658万9,000円を計上しました。生活保護扶助事業費では、平成30年度生活保護費等国庫負担金精算に伴う返還金2,425万円を計上しました。

公債費では、起債借入利率の金利変動や財政融資資金の一部繰り上げ償還により、償還元金

800万円を追加計上する一方で、償還利子800万円を減額したところです。

一方、年度末における予算の整理に伴う減額として、庁舎改築事業費など今年度の事業費が確定したものや橋梁整備事業費など実施事業の入札により生じた執行残を減額するもののほか、予算の執行状況から不用額が見込まれる事業について減額したところです。

これらの結果、一般会計の歳出については、1億3,126万円を追加する一方で、4億3,973万7,000円を減額し、差し引き3億847万7,000円の減額計上となりました。

次に、歳入においては、今年度交付額が決定した地方消費税交付金などを減額する一方で地方特例交付金を増額し、国・道支出金、地方債などの特定財源については、歳出との関連からそれぞれ所要の措置を行うものであり、地方交付税の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、繰越明許費の補正についてです。

低所得者向けプレミアム付商品券事業費及び子育て世帯向けプレミアム付商品券事業費については、商品券取扱店との精算時期の関係から、また、住宅改修促進助成事業費については2件、中小企業振興条例促進事業費の店舗改修で1件が新年度の履行見込みとなったことから、さらに、体育施設整備事業費では、朝日三望台シャンツェスロープカー更新工事が新型コロナウイルスの影響により年度内の事業完了が困難であることから、それぞれ予算を繰り越して実施するため、所要の措置を講ずるものです。

なお、地方債の補正については、歳出予算との関連から、借入限度額の変更について、所要の措置を講ずるものです。

次に、特別会計について申し上げます。

後期高齢者医療特別会計においては、保険基盤安定負担金の確定及び北海道後期高齢者医療広域連合に対する事務費負担金が確定したことに伴い、93万1,000円を減額するもので、これに要する財源については、一般会計繰入金をもって収支の均衡を図った次第です。

公共下水道事業特別会計においては、年度末の予算整理に伴う減額として、2億1,710万円を減額するもので、これに対応する歳入については、国庫支出金及び地方債の特定財源のほか、下水道使用料及び一般会計繰入金をもって収支の均衡を図りました。

また、地方債の補正については、歳出予算との関連から、借入限度額の変更について、所要の措置を講ずるものです。

農業集落排水事業特別会計においても、同様に年度末における予算整理に伴う減額として、779万円を減額するもので、これに対応する歳入については、一般会計繰入金をもって収支の均衡を図ったところです。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（松ヶ平哲幸君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第27号から議案第30号までの4案件は原案のとおり可決されました。

○議長(松ヶ平哲幸君) 次に、日程第4、議案第1号 令和2年度士別市一般会計予算から議案第16号 士別市朝日農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定についてまでの16案件を一括議題に供します。

予算決算常任委員長の報告を求めます。丹 正臣委員長。

○予算決算常任委員長(丹 正臣君)(登壇) ただいま議題となりました議案第1号 令和2年度士別市一般会計予算ほか各会計予算及び関連議案16案件について、審査経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る3月5日の本会議において、令和2年度予算及び関連議案に係る16案件について予算決算常任委員会に付託を受けたところであります。

審査に当たりましては、新型コロナウイルスの感染症対策のため、款別審査を2日間に短縮し、牧野市長を初め各担当部長などの協力を得ながら、慎重に審査を行いました。

令和2年度の歳出では、一定程度の財政調整基金を確保するため、当初予算で除雪対策費を組めない状況となり、財源の確保がますます困難となっています。委員会では、このような厳しい財政状況が示される中、予算が適正かつ効率的に編成されているのか、また、社会資本の整備や市民の福祉向上につながる効率的な予算なのかを主眼に審査を進めてまいりました。

各会計の款別審査及び予算関連議案の審査において活発な議論が行われたところであります。

また、代表質疑では、日本各地で感染が拡大されている新型コロナウイルス感染症について、各小・中学校や高齢者などへの対応、経済対策、市立病院の医療体制など、本市の状況や対応について確認したところであります。

審査の結果、議案第1号 令和2年度士別市一般会計予算から議案第16号 士別市朝日農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定についてまでの16案件は、原案のとおり可決すべきものと決定したところであります。

以上で報告を終わります。(降壇)

○議長(松ヶ平哲幸君) 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、委員長の報告のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第16号までの16案件については原案のとおり可決されました。

○議長(松ヶ平哲幸君) 次に、日程第5、議案第31号 令和2年度士別市一般会計補正予算(第1号)を議題に供します。

提案者の説明を求めます。相山副市長。

○副市長(相山佳則君)(登壇) ただいま議題となりました議案第31号 令和2年度士別市一般会計補正予算(第1号)について、その概要を御説明申し上げます。

本補正は、新年度に着手を予定している公共施設におけるリース契約を活用した照明器具のLED化の検討を進める中で、工事請負契約において実施するほうが実質的な費用負担等の面で有利と見込まれる朝日農業者トレーニングセンターとスポーツ交流館の2施設について事業化するものです。

新型コロナウイルスの影響により照明機具等の資材調達に期間を要する懸念があることから、可能な限りの早期発注に向けて、この2施設のLED照明器具導入工事費3,936万2,000円を計上しました。

なお、これらに要する財源については、地方債の特定財源のほか、地方交付税の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。(降壇)

○議長(松ヶ平哲幸君) 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第31号は原案のとおり可決されました。

○議長(松ヶ平哲幸君) 次に、日程第6、議案第32号 議員の派遣についてを議題に供します。

本案は、4月8日に旭川市で開催されます北海道市議会議長会道北支部議長会及び4月21日から22日まで夕張市で開催されます北海道市議会議長会定期総会に正副議長を、議案に記載のとおり派遣しようとするものであります。

本案については、提案者の説明を省略いたします。

質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松ヶ平哲幸君) 御異議なしと認めます。

よって、議案第32号は原案のとおり可決されました。

○議長(松ヶ平哲幸君) 以上で本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

令和2年第1回定例会はこれをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

(午前10時58分閉会)

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和2年3月13日

士別市議会議長 松ヶ平 哲 幸

士別市議会副議長 井 上 久 嗣

署 名 議 員 大 西 陽

〃 谷 口 隆 徳

〃 十 河 剛 志